

岐阜県立岐阜希望が丘特別支援学校で防災講座を行いました

令和5年9月11日（月）、岐阜県立岐阜希望が丘特別支援学校で高等部3名に防災講座を行いました。学校の近くには長良川と早田川が流れており、浸水リスクの高い地域です。

講座では、伊勢湾台風や9.12豪雨など過去に発生した水害を学んだ後、VRで浸水を疑似体験しました。また、堤防決壊のメカニズムを学ぶ実験や、ペットボトルを用いて竜巻や雲を発生させる実験などでは、皆さん興味津々にそれぞれの実験を楽しんでいました。講座後の生徒の挨拶では、「大雨の時には早く逃げたい。」「実験がより解りやすく、勉強になりました。」などの感想を頂きました。

今回の防災講座が生徒の防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は、中日新聞に取材頂きました。

